

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校
http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/

練馬区光が丘 2-1-1
TEL 3976-6331
FAX 5383-3595
校長 関根 幸男

学校評価号



令和4年3月1日

令和3年度『学校経営・教育活動評価』の結果報告

今年度も本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。

児童、保護者の皆様にもご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。このアンケート結果は学校評議員会でも報告し、学校評議員の皆様からもご意見をいただきました。一つ一つのご意見ご要望についての回答を掲載していませんが、令和4年度の教育活動に活かし、さらに充実させてまいります。

◎ 回収数 児童数 333名 保護者・学校評議員数 216名

皆様からいただいたご意見、ご要望などの主なものを載せてあります。

○・・・肯定的意見 ●・・・否定的意見 ☆・・・要望または提言

下の枠囲いの中には、考察や改善策等を記載しました。丸付き数字は設問番号に対応しています。

グラフの見方

上段…児童 下段…保護者・学校評議員

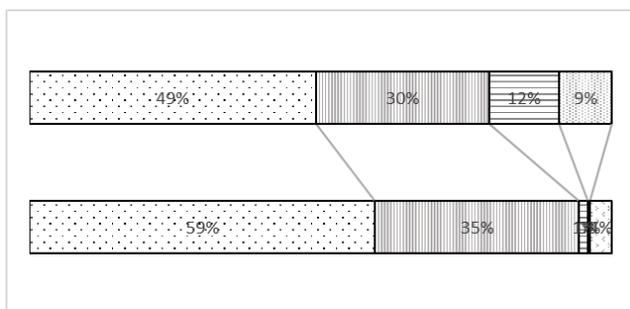
左から「よい・あてはまる」→「だいたいよい・だいたいあてはまる」

→「あまりよくない・あまりあてはまらない」→「よくない・あてはまらない」→「わからない」

【児童・保護者・学校評議員による評価】

< I 「家庭・地域と連携して教育を推進する学校」について >

①開かれた学校づくり



○今年度も前半は引き続きコロナにより色々難しい状況でしたが、運動会も去年同様開催して参観する機会を作ってください感謝しております。

○授業公開は、学校に入り子供達や我が子の様子が見られ学校の雰囲気もわかるので大変有り難いです。

○各種たよりの発行も学校の事を知ることができるので嬉しいです。

●学校公開は分散にしなくてもよい気がします。皆さんがそれぞれ気をつけながら参観すると思いますし、密集が予想される教室では会話は慎むと思うからです。

●秋の陽たよりは、写真がのっぺはいるが、ほとんど真っ黒でよくわからない時が多いのが残念です。

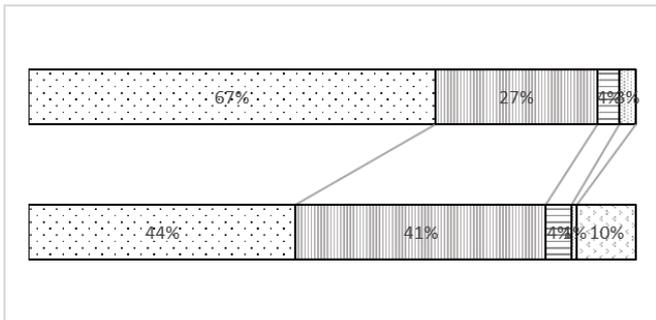
●工夫してくださっていると思いますが、保護者に伝わる機会がないので残念です。

①今年度も分散での授業公開にご協力をいただきありがとうございました。来年度も練馬区の感染防止ガイドラインに沿って実施していきます。通常の授業公開ができることを願うばかりです。

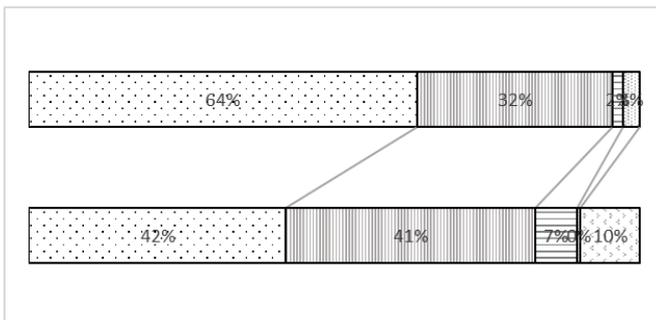
①秋の陽たよりの写真をより見やすくするために印刷の工夫をしていきます。学校 HP の学校便りにも同じ物が掲載されておりますので、そちらもご覧になってください。また、学校 HP の内容を充実させ、学校の様子が皆さんに少しでも伝わるように取り組んでいきます。

<Ⅱ「確かな学力の向上を図る学校」について>

②授業力の向上



③よく分かる授業の推進



○子供たちは授業を楽しそうに受け、その授業に集中している姿を見ました。

○多勢の子供たちが挙手しており、クラスがまとまっていると感じました。

☆タブレットの導入をしてがんばっているとは思いますが、まだ活用しきれていないとも言いますが、子供たちがタブレットの操作に慣れていないのかもしれませんが、もっと自由度の高い活動ができそうだと思います。

☆コロナ禍で制限はありますが、外での体験学習をもう少し増やしていただけるとありがたいです。

●授業中遊んでいる児童がいるとしたら、それは授業がつまらなくて聞いていられないからだと思います。もっと工夫して下さい。

●子供たちが先生に集中する様な言い回しや内容を考えるべきだと思います。

●ICT機器の活用が弱い気がします。導入当初はいろいろ使っていたようですが、最近尻すぼみ気味になったような感じがします。せっかくなので、もっと使うように工夫すべきかと思います。他の学校では、もっと活用されている話を聞きます。

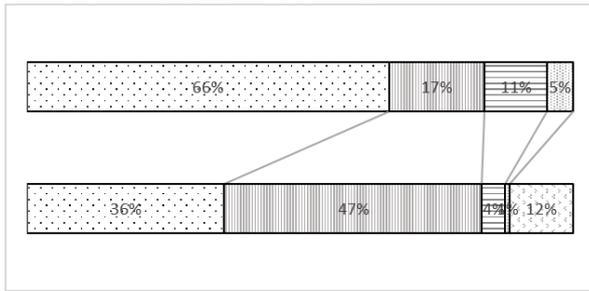
②教員一人一人の授業力が向上できるように、校内でお互いの授業を参観し、改善に向けて協議等行っています。子供たちが「知る喜び」や「わかる喜び」を味わえることができる授業になるように取り組んでいます。

③タブレット PC については、昨年度末に導入しより分かりやすい授業になるように活用しています。また、ICT 教育については、大型提示装置が 1 月に全教室配置となり、活用の工夫に取り組んでいます。学校全体で研修・研究をしているところです。さらに効果的な授業ができるように、他校の授業実践例なども参考にしながら取り組んでいます。

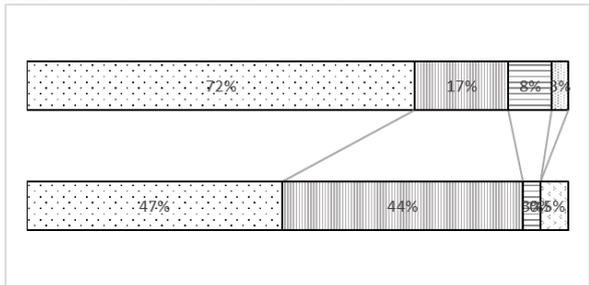


<Ⅲ「豊かな心をはぐくむ学校」について>

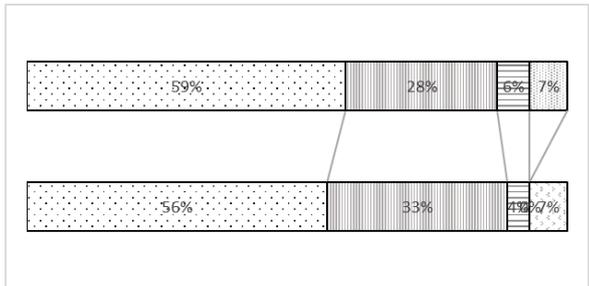
④生命や人間尊重の精神の育成



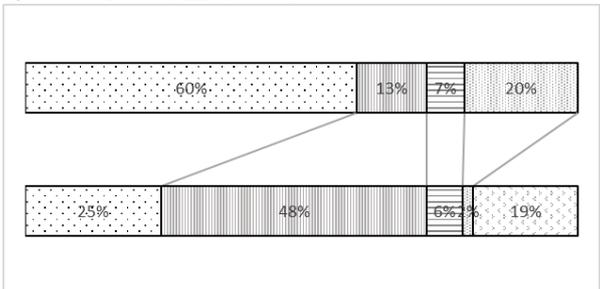
⑤豊かな感性や創造性の育成



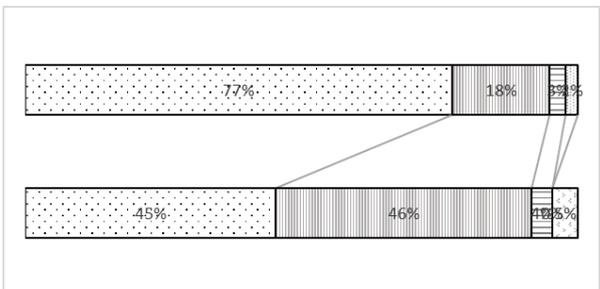
⑥環境教育・勤労生産教育の充実



⑦いじめの防止と根絶



⑧潤いのある学校環境



- 社会を形成する上で大切な部分でしっかり時間を取っていただいていると思います。
- 展覧会で個性や感性を大切にされていると感じましたので、引き続きよろしく願い致します。
- 野菜栽培等取り組んでいただいて素晴らしいと思います。都市農業の練馬区の特長だと思いますので、これからも促進していただければ幸いです。
- 全員に相談員の先生と話す時間を与えていただいたので、困った時に相談室に行きやすくなったと子供が言っていました。
- 学校公開の帰りに子どもたちの作品を鑑賞するのも楽しみです。
- ☆子どもにとって親や先生が与える影響は、大人が思っている以上に大きいと感じています。自分も含め、言葉づかいや行動を改め、余裕ある生活をしていきたい。
- ☆図書室から借りられる本の数の制限を緩和して欲しい。
- ☆SNSの低年齢化もあり、子供同士の関係性を先生たちがどこまで見られるのか、限界があるかと思いますが、使い方について早くから指導していただき、授業中だけでなく、休み時間等含む子どもたちのやり取りや様子について是非よく見ていただきたいです。
- 先生が親を指すのに「お母さん」と口にするのが気になりました。ジェンダー平等を子供に伝えて欲しいです。
- 体験学習ができるクラスとできなかったクラスがあったがどうか。
- 必要としている時に相談員と相談をすることができません。



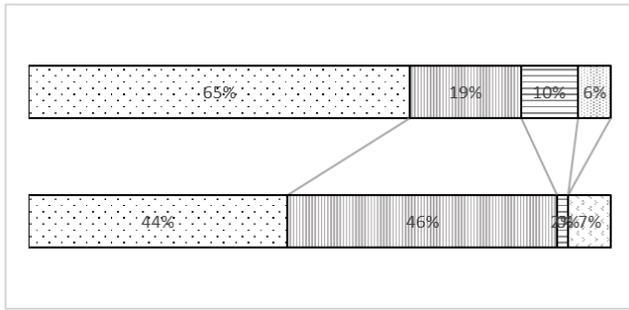
④人権教育を柱とした道徳教育を推進していきます。教員の言葉遣いや振る舞いなども気を付けていきます。

⑥今年度も外部との活動制限があり、突然の実施や中止のため対応できない学年や学級がありました。来年度は、できない時の対応を考えながら取り組んでいきます。

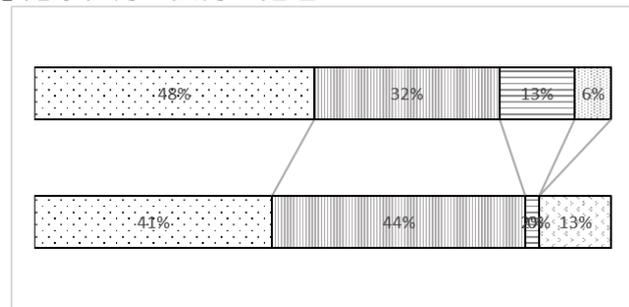
⑦学校いじめ防止基本計画に基づき、全教育活動において人権教育を柱とした心の教育の充実を図り、自他の生命を尊重し、互いを思いやる心を育てます。スクールカウンセラーとの面談スケジュールは埋まっていることが多いですが、心のふれあい相談員との面談スケジュールは空いております。

<IV「健康・体力の向上を図り、安全を守る学校」について>

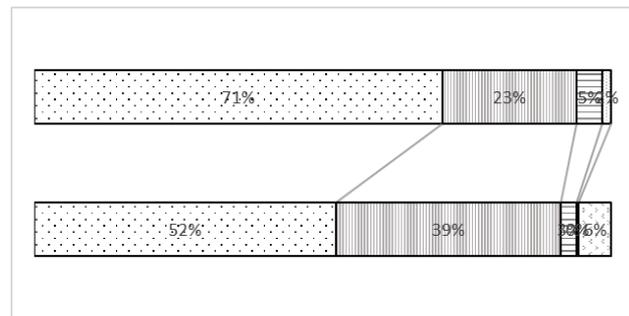
⑨体力づくりの推進



⑩健康教育・食育の推進



⑪安全を守る学校



○中休みには、クラス全員が外に出ているような話を聞いており、素晴らしいと思っています。

○給食について苦手なものも食べられるようになったと聞いており、ありがとうございます。

○地震があった時に、みんなすぐに机の下に隠れたと子供から聞いたので、日頃からの訓練の成果があらわれていると思いました。

☆子供たちが体を動かす機会が減っているので、マラソンや縄跳びなど、個人でできるような運動の機会を作って、外遊びや体力づくりを励行していただくとありがたいです。

☆薬物乱用は低年齢化もあり、これからもっと重要になると思うのでしっかりやってほしいです。知り合いからの混入や甘い言葉での勧誘などの具体例を挙げて理解させておくことが必要だと思います。

☆引き取り訓練が今年度はなかったのですが、1年生の子供が本当だったらどうやって迎えにくるのと言っていました。せめて1年生だけでも実施できたらよかったですと思います。

☆自転車安全教室は、6年間で一度の機会なのででしょうか。今年の3年生は雨天のためビデオ鑑賞となり、とても残念でした。6年間で2度3度とその機会があれば良いと思いました。



⑨体育の授業の他にも長縄旬間や短縄旬間などを通して運動の楽しさを味わわせ、持久力を付けさせていきます。また、休み時間での外遊びを奨励しています。その中で体力を付けさせていきます。

⑪警察や関係機関と連携し、児童の登下校の安全を守っていきます。また、安全教育、防犯教育、防災教育を推進していきます。

<その他>

○新型コロナウイルス感染症の対応や対策について

・マスク着用に関するご意見が多数ありました。マスク着用に関しましては、練馬区の感染防止ガイドラインに則って、これからも対策を講じていきます。

○オンライン保護者会について

・オンラインでの保護者会をしてみてもどうかという意見がありました。先日の保護者会は、オンラインで開催しました。来年度については、状況に応じてオンラインも続けていこうと考えております。実際に行ってみての感想もお聞かせください。

○学級の取り組みの差異について

・学級につきましては、学年に2学級ずつありますので、比べたくなります。差異を感じさせないように、学年で協働して同じように指導していけるよう取り組んでいきます。